

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第 8 回実験走行 2018/ 11/ 10 ( 土 )

ロボット No.: 1857-2

ロボット名: Mr. DQN

チーム名: 明治大学 MORIOKA LAB.

記載責任者: 加藤 勇氣

### 1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

確認走行区間より後の自律走行を実現する

公園まで自律走行できることを確認し、記録走行に臨む

### 2 実験の具体的内容と成果

#### 2.1 実験の具体的内容

確認走行区間より後のエリアにおけるウェイポイントの作成

RTK-GNSS 測位による自己位置と、深層強化学習を用いたロボット制御による自律走行

#### 2.2 実験成果

公園まで自律走行できることが確認できた

### 3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

#### 3.1 自律走行の内容

今回は確認走行区間より後のエリアについて重点的に自律走行実験した

ウェイポイント作成と、自律走行を行った

#### 3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

公園の入り口(横断歩道前まで自律走行し、マニュアル操作で横断歩道を渡ったところ)まで自律走行できた

#### 3.3 残された課題

公園内の走行について、ウェイポイントは作成したものの、実際に自律走行の実験はできていない点

#### 3.4 失敗した理由

#### 3.5 確認走行を行った場合は、その記録

#### 3.6 記録走行を行った場合は、その記録

公園の入り口までの自律走行(この時点で公園内のウェイポイントは作成していなかったため、ここでリタイアとなった)

### 4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。